

(別紙1)

事業報告書(様式)

1 借受・転貸状況

(1) 28年度の借受・転貸面積

	3月末までに 権利発生したもの (※2)	左記以外で3月末までに 公告したもの (※3)
借受面積	78.73	4.25
転貸面積(※1)	75.77	0
うち新規集積面積(※1)	27.84	—

※1:「転貸面積」、「うち新規集積面積」には、過年度に機構が借り入れて、当年度に転貸したものを含む。
「うち新規集積面積」には、特定農作業受託により既に担い手が農作業を行っていた農地は含まれない。

※2:過年度に農用地利用集積計画を公告したもので、当年度に権利発生したものと及び
過年度に農用地利用配分計画を認可公告したもので、当年度に権利発生したものを含む。

※3:当年度の3月末までに公告し、翌年度に権利発生するものを記載すること。
なお、公告は、「借受面積」については、農用地利用集積計画を公告したもの、
「転貸面積」については、農用地利用配分計画を認可公告した ものとする。

(2) 累計(29年3月末時点)

	累計 (ストック)
借受面積(①)	286.50(283.93)
うち転貸面積(②)	275.84(272.43)
うち新規集積面積	91.67(89.73)
うち機構が管理している面積	(11.50)
うち作業委託で管理している面積	(11.50)
うち条件整備中の面積	0
転貸率②/①	96%

※3月末までに権利発生したものを記載すること。

2 転貸先の状況(28年度事業分)

転貸先	経営体数	転貸面積
(1)地域内の農業者	72	74.18
①認定農業者	40	63.55
うち個人	26	12.35
うち法人	14	51.20
うち企業	0	0
②認定新規就農者	11	4.37
③基本構想水準到達者	2	0.60
④今後育成すべき農業者	2	0.57
⑤認定農業者等以外の農外から参入した企業	3	0.45
⑥その他	14	4.64
(2)地域外からの参入者	7	1.58
うち法人	3	0.78
うち企業	2	0.48
新規参入		
①個人	5	2.25
②法人	5	3.85
うち企業	4	0.63
(1)+(2)の合計(※2)	79	75.77

転貸を受けた者の農地の状況	転貸前	転貸後
平均経営面積	4.14	4.84
平均団地(連続して作業ができるほ場)数	26.9	32.9
1団地の平均面積	0.15	0.15

※1:担い手の範囲には集落営農経営も含めるが、転貸先とはならないため、本表では不掲載。

※2:経営体数の欄は、複数地域で農地の転貸を受け、各地域で計上され重複している経営体であっても、1つの経営体としてカウントすること。

3 担い手への集積の状況

	機構設立前	最新時点
耕地面積 ^(※) (①)	22,300	21,400
担い手の利用面積(②)	2,715	3,315
担い手への集積率 ②/①	12.2%	15.5%

※農林水産統計の各都道府県の「耕地面積」を用いること。

4 市町村別(又は地域別)の借受・転貸状況及び担い手への集積の状況 別表のとおり